



外国出張報告書

平成 26年 3月 30日

1. 出張国名 ブルキナファソ・ガーナ
2. 出張月 平成 25年 7月
3. 出張目的 「肥沃度資源」調査事業に関わる現地機関との本年度研究計画に関する協議、土壌試料や植物体試料の採取及び現地栽培試験圃場の視察：B
4. 成果の概要 ブルキナファソのクドゥグ近郊の稲作農家を踏査し、リン鉱石直接施用の試験圃場として、8地点を選定した。
また、本試験の試験設計等について、ブルキナファソ国立農業研究所（INERA）の現地研究担当者と打ち合わせを行い、現地圃場試験を開始した。
ガーナでは、カウンターパート機関である開発研究大学（UDS）および土壌研究所（SRI）の研究担当者と、本年度の試験内容について意見交換し、本年度試験における調査地の選定と、試験の準備を実施した。